

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

長期経営方針

人技幸献。Hirataに関わるすべての人を幸福にするとともに、社会に技術で貢献する

営業利益
100億円以上ROE
9.3%以上売上高CAGR
6～8%自動車セグメント営業
10%以上

② 中長期の経営戦略

1. 半導体関連事業の規模拡大

需要増に応え得る量産製品の安定供給、既存顧客への採用範囲拡大、技術進化への対応で事業規模を拡大。生産能力50%増、海外生産拠点+2拠点をを目指す

3. 収益基盤のさらなる強化

経営・財務基盤強化、営業キャッシュフロー改善、コスト構造最適化により高いROEを実現。3か年営業CF150億円

2. 受注生産ビジネスの収益性強化

案件・地域の選択と集中、エンジニアリング中心へシフト。自動車セグメント営業利益率10%以上、CCC20%短縮を目標

4. 量産ビジネスの拡大

技術資産を活用した幅広い産業向け量産製品の創出・販売で既存事業高収益化と新規事業創出を実現

③ 対処すべき課題

① 半導体事業の量産体制強化

- ・ 市場需要増加への生産体制整備が遅れ量産効果未達。原価上昇の影響で営業利益が目標未達
- ・ 顧客価値最大化に向けた生産体制強化が喫緊課題
- ・ 技術進化への柔軟な対応が必須

② 自動車セグメントの高利益率維持と成長

- ・ EV投資に減速感見られるもICE継続投資とEV向けバッテリー投資は活発。全方位ニーズへの対応が必要
- ・ 高利益率維持しつつさらなる成長の両立が課題

③ 経営環境への対応

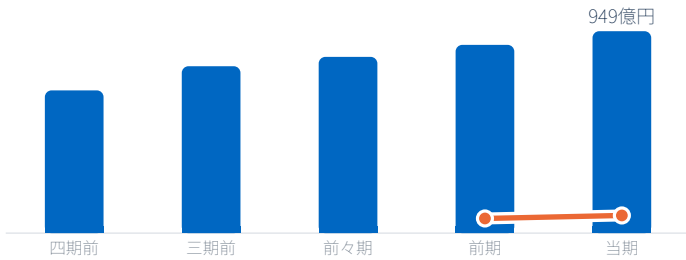
- ・ エネルギー価格高騰、物価上昇、為替変動による調達品価格・人件費上昇が収益性に影響
- ・ 米国IRA・関税政策の不確実性が設備投資に影響
- ・ 物価高騰を上回る賃金改定と人材確保が課題

面接で使えるポイント

- ・ 2025-2027年度の新中期経営計画で設備革新による利益最大化をスローガンに掲げ…
- ・ 半導体事業の生産能力50%増と海外拠点+2拠点展開で、グローバル化する顧客需要に追従する積極的事業展開
- ・ 人技幸献という経営理念で人の幸福と社会への技術貢献を両立させ、サステナビリティと企業価値向上を同時推進

証券コード 6258

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
949億円営業利益率
8.8%財務健康度
49点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 55.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
736万円

機械内 71位/208社

平均年齢
39.7歳

機械内 184位/209社

平均勤続
15.9年

機械内 97位/209社

女性管理職
7.4%

機械内 35位/168社

男性育休
68.4%

機械内 122位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 平田機工(株)【6258】：決算情報

